

Vol.5

としよ

図書だより



令和7年1月10日

京都府立井手やまぶき支援学校

教務部図書担当

あけましておめでとうございます

皆さん、昨年(さくねん)はたくさん(ほん)の本(よ)を読(よ)みましたね！
「本(ほん)を読(よ)みなさい。」なんて言(い)われなくても、自分(じぶん)から好(す)きな本(ほん)を読(よ)むこと(あ)が当(あ)たり前(まえ)になっ(な)っている皆(みな)さん。主(しゅ)体的(てき)な読(よ)書の姿(せい)勢(せい)が本(ほん)当(とう)にすばらし(す)いと思(おも)います。そん(そ)なこどもたち(こ)の読(よ)書環(かん)境(きやう)を支(さ)えてく(く)ださ(さ)っている保(ほ)護(ご)者(しや)の皆(みな)さま、お力(ちから)添(そ)えい(い)ただき(こころ)心(れい)よりお礼(れい)申(まう)し上(あ)げま(ま)す。

本年(ほんねん)もど(ど)うぞ(ぞ)よろ(よろ)しくお願(ねが)いし(し)ま(ま)す。



こんな本(ほん)が
人(にん)気(き)で(で)した(した)！

- 1位 幻獣最強王図鑑 (43回)
- 2位 妖怪最強王図鑑 (36回)
- 3位 神話最強王図鑑 (29回)
- 4位 闇のモンスター超図鑑 (27回)
- 5位 ごはんのずかん (26回)
- 5位 異種最強王図鑑 (26回)
- 7位 ポケットモンスターガラル図鑑 (25回)
- 7位 はじめてのマイクラフト (25回)
- 9位 パンダコパンダ (24回)
- 10位 オニガシマラソン (21回)

がっ(が)つき(つき)か(か)し(し)だ(だ)し(し)ら(ら)ん(ん)き(き)ん(ん)ぐ(ぐ) か(か)っ(っ)こ(こ)ない(ない) か(か)し(し)だ(だ)し(し)か(か)い(い)す(す)
2学期貸出ランキング (カッコ内は貸出回数)

井手町 調べる学習コンクール

参加・入賞しました！

井手町では、町内小・中学校を対象に調べる学習コンクールを開催しています。14回目となる今年度は、本校からも4名の児童生徒が参加しました。全231作品の中から本校中学部2年生新城一毅さんが入賞し、11月2日(土)に井手町役場で執り行われた表彰式に出席しました。

入賞作品は、図書ラウンジにある井手町の郷土資料を用いて、井手町の昆虫や植物について調べた点が高く評価されました。見てみたいという人は、図書ラウンジで学校図書館司書へ声をかけてくださいね。



としらうんじ しごとたいけん こうとうぶ 図書ラウンジで仕事体験（高等部）

2学期には、高等部くらしコース1年生が図書ラウンジの仕事を体験しました！

2か月に渡る授業の中で、生徒は3つのチームに分かれて「おすすめの本の紹介ポスター作成」「本棚の整理」「本のバーコード貼りやカバーシールかけ」に取り組みました。

本を借りる立場から仕事として図書ラウンジを作る立場になったことで、責任感ある真剣な表情と姿勢で取り組んでいました。できあがった本はさっそく小学部の児童が借りていきました！



みんなに読んでほしい1冊！

きそう
寄贈しました！



『待ってろ！甲子園』

せいちょうとくべつしえんがっこう ベースボール部の挑戦』

ひびの 恭三作

ポプラ社 2024年 1800円（税抜）

寄贈と紹介 中学部教務部長 赤山 千暁

東京都立青鳥特別支援学校にある「ベースボール部」は、今年、全国で初めて単独チームで甲子園を目指す大会に出場しました。「硬式野球は危険だから」という理由で、これまで特別支援学校に野球部を作ることは認められてきませんでした。しかし、「野球がやりたい！」「大谷翔平選手みたいにホームランを打ちたい！」という球児たちの野球が大好きな思いが社会を動かしました。そして、夢の舞台への挑戦が始まったのです。

夢を追いかけて進化を遂げる、特別支援学校の仲間たちの姿に、きっと沢山の勇気と感動をもらえると思います。勇気をもってチャレンジをすることが、子どもたちの社会経験を広げ、インクルーシブへと繋がっていくのだと学びました。保護者の方にも是非、読んでいただきたいおすすめの一冊です。

図書ラウンジにある本の総数（蔵書冊数）と寄附でいただいた本の冊数（令和6年12月）、前月までの累計貸出冊数を公開しています。今年は2500冊から開始し、年度内に3500冊を目標としています。寄附や寄贈についての詳細につきましては、右の二次元コードから御覧ください。



総蔵書冊数 3400冊／寄贈図書（保護者・一般の方より）7冊／貸出冊数 4310冊